

資 母 っ 子

8号 R1. 7 .19

校訓『強く 正しく 美しく』

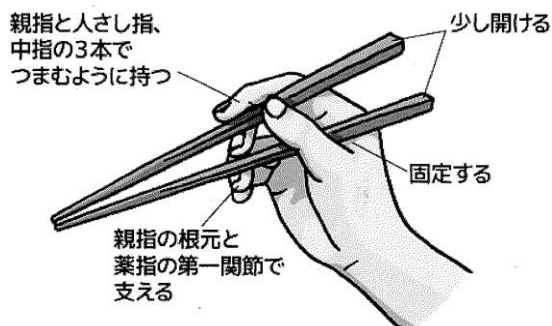
校是『ほんものはつづく つづけるとほんものになる』

学校教育目標『いのち輝く ほんものの人づくり』

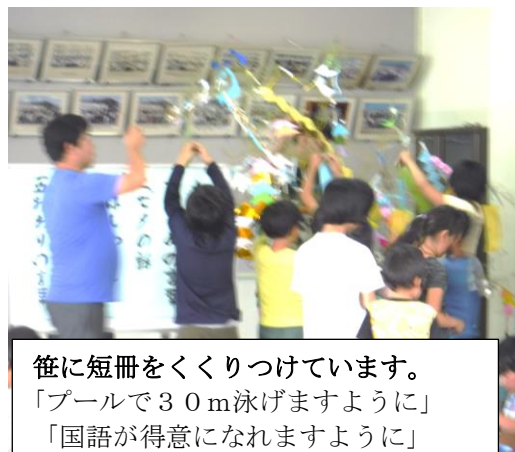
七夕に願いを！ 正しい箸の持ち方を！

7月3日（水）少し早いですが七夕集会を実施しました。開会あいさつの後、1・2年生が飾り付けた笹に、願い事を書いた短冊をつけました。七夕の紙芝居をプロジェクターで映し出し、プログラム委員が上手にお話をしました。そして、班に分かれて箸で豆をつまみ運ぶ競争を実施しました。大変盛り上がりしました。

箸の正しい使いかたをスクリーンに映して、指導しましたが、日頃の癖が出て思うようにつまめない児童は苦戦をしていました。



食育のアンケートで正しい箸の持ち方ができている児童は半分以上でした。日本の文化として正しい箸の持ち方をぜひとも身につけてほしいと思います。ご家庭でのご協力をよろしくお願いします。



笹に短冊をくくりつけています。
「プールで30m泳げますように」
「国語が得意になれるように」
「学校の先生になれるように」



豆つまみ競争。真剣に箸を使っています。

打てたぞ！



6月28日（金）NOMO ベースボールクラブチームに来ていただき、3・4年生がティーボールを実施しました。体操してキャッチボール、バッティングの練習をした後、ゲームを実施しました。選手の方に上手にゲームを盛り上げていただき、児童は楽しくゲームをすることができました。

終わった後、「サッカーもいいけど野球も好きになった」とか「野球選手になる」などの声を聞くことができました。

食育の発表に向けて、授業研修

6月19日（水）、1年生の生活科『ピーマンはかせになろう』をかわきりに、全ての学年で授業研修を実施しました。特に、7月5日は、市教育委員会、県教育委員会、神戸大学大学院の山下准教授を迎えて、2つの提案授業（5年生の家庭科・3年生の総合的な学習の時間）後、事後研修を行い指導助言をいただきました。研究会に向けて多くの助言をいただきました。2つとも給食のメニュー（献立）を利用した教材を使っていたので、実体験にもとづいたものであり、自分のこととして受けとめ学習できたことは、よい点としてあげていただきました。また、今年度は特に各学年とも野菜作りに力を入れており、育てた野菜を生かす授業も行っています。



1年生、ピーマンのパワーについて考える。ピーマンの形や匂いから興味を持たせ、パワーについて考えました。



2年生、旬の野菜パワーを知ろう！キュリを試食し、夏野菜について考えました。



3年生、大豆のへんしん！ 給食献立表の食材を見て、大豆製品をチェック。



5年生、給食のメニューを参考に、栄養バランスを考えた献立作りに挑戦。メニューを考案中。



6年生、食文化を探ろう！昔の食材（メニュー）から現在の食材（メニュー）への変遷を考えました。



4年生、バイキング給食のメニュー決めながら、バランスの良い食事について考えました。



ひまわり学級、自分たちで育てた野菜を使って、ピザを作りました。
カフェを開きおもてなし。
飲み物も準備していました。

表彰の記録

○兵庫県小中学生書写コンクール

県佳作 宮垣 穂香（5年）

但馬佳作 今井 樹里（3年）

福田 彩夏（4年）

岩吹 風花（6年）

太田 秀音（3年）

今井 奏介（5年）

森本 知花（3年）

太田 怜音（5年）

